

すい た みなみしょうがっこう 令和6年  
**吹田南小学校だより** (2024年)  
 12月号  
 学校教育目標 「つたえよう わたしの思い うけとめよう あなたの思い」

音楽に想いをこめて発信！保護者の人数制限なしで実施



29日(金)、学年を2分割して同じ曲を発表し、昨年と同じく6学年が揃う学校行事「校内音楽会」を開催しました。昨年度は保護者2名まででしたが、学校アンケートの希望により制限をなくしました。11月からは、気温が上がったり下がったりで、様々な感染症が蔓延するなど、当日まで安心できない状況でしたが、当日は、天候にも恵まれ、体育館で、PTAの方々の支援を受け、またご観覧いただいた多くの保護者の方々にもご協力いただき、円滑に進行することができました。ありがとうございました。

当日、子どもたちは、朝から緊張しながらもこれまで練習してきた2ヶ月間の成果を十分に発揮しました。曲目紹介で「気持ちを込めて」「元気いっぱい笑顔いっぱい」「パワー全開で」「夢や希望を持って」「感謝をこめて」「心をこめて」「音楽の力を感じながら」などのメッセージが語られ、合唱や合奏に想いを込めて発信しました。

学級や学年の仲間とともに、相手を意識しながら何度も何度も丁寧に準備や練習を重ねること。丁寧な準備や練習があるからこそ、本番の成功や達成感に繋がったこと。発表後に大きな拍手をもらえたり、担任・他学年の子どもたちや保護者から褒められたりすること。このような時間をたっぷりかけて取り組む大きな学校行事でしか体験できない様々な経験が、自己肯定感や自己有用感を育み、子どもたちを大きく成長させてくれます。

また、1部2部ともに、鑑賞態度がたいへんよく他学年の合唱・合奏に十分触れることができ、素敵な音楽会をみんなで創りあげました。

**吹田市「じんけん作品展」** 国の「人権週間(12月4～10日)」に合わせて、今年も、吹田市で様々な人権の取り組みが行われます。その一つ、「じんけん作品展」は、本校児童も例年参加しています。今年度、本校からは、9人の作品が入賞となり、その作品は、展示や作品集等への掲載により、広く人権啓発活動に活用されます。

【標語の部】1-3(佳作)、2-2(入選)、3-1(佳作)、4-3(佳作)、5-3(優秀)

【ポスターの部】6-1(佳作)、6-3(佳作)、6-3(入選)、6-4(佳作)

※ HP 配信では、個人名を削除しています。ご了承ください。

なお、「じんけん作品展」は、12月6日(金)から12日(木)までの日程で、10時から17時まで、メイシアターの1階「展示室」で開催されます。

**新型コロナの報告について** 児童本人のみ、陽性の報告をお願いいたします。平日8時～17時、学校の開いている時間帯にご連絡ください。〔学校06-6386-0821〕

日	曜	1月行事予定表
1	水	元旦
3	金	学校閉庁日(12/28～)
7	火	冬季休業終了
8	水	始業式3時限11:40下校 PTAあいさつ&見守り
9	木	給食開始 4時間授業
10	金	5時間授業
13	月	成人の日
14	火	教育相談 府SC
17	金	放課後学習日
19	日	市合同防災訓練
20	月	委員会⑤⑥ 給食週間
21	火	教育相談
22	水	児童朝会
23	木	基礎学級吹二小交流 吹田市教育美術展(～27日(月))
24	金	第六中学校児童説明会⑥
27	月	クラブ④⑤⑥
29	水	全校朝会 4時間授業(5-1以外)
31	金	【〇座引落日⑤】

\*今後の状況により変更の可能性があります。

**個人懇談について** 5日間の日程や17時までの時間設定に、ご協力ありがとうございました。

短い時間ですが、保護者の皆様と担任が顔を合わせてお話できる貴重な機会です。お子様の、今年度の家庭での様子を是非お聞かせください。

**在籍確認調査のお願い**

児童1名の在籍の有無によって、新年度の学年のクラス数が変わることもありますので、現時点で分かっている新年度の在籍見込みを確認させていただきます。調査提出後も、転居・転出が決まった場合は、また、不確定だったことが確定すれば、すぐに担任を通じて学校までご連絡ください。

日	曜	12月行事予定表
1	日	
2	月	個人懇談 4時間授業 AET さくらんぼ読み聞かせ⑤ 基礎学級参観
3	火	個人懇談 4時間授業 教育相談 AET
4	水	全校朝会 ④
5	木	個人懇談 4時間授業
6	金	個人懇談 4時間授業 吹田市じんけん作品展(メイシアター～12日(木))
7	土	チャレンジ広場
8	日	吹南地区防災フェスタ
9	月	個人懇談 4時間授業 AET さくらんぼ読み聞かせ⑥
10	火	校外学習④ 教育相談 AET 非行防止教室⑤ 府SC
11	水	PTAあいさつ&見守り 4時間授業(2-2以外)
12	木	薬物乱用防止教室⑥
13	金	キャリア教育(校外学習)⑥ 居住地交流③ 放課後学習日
14	土	チャレンジ広場
15	日	
16	月	クラブ④⑤⑥【〇座再引落日④】 AET
17	火	校外学習② 教育相談 AET
18	水	修学旅行報告会⑥ ④
19	木	放課後学習日
20	金	キャリア教育(振り返り)⑥ 短縮5限⑤以下
21	土	チャレンジ広場
22	日	
23	月	給食最終日 大掃除 AET
24	火	終業式3時限11:40下校
25	水	冬季休業開始
26	木	
27	金	
28	土	学校閉庁日(～1/3)

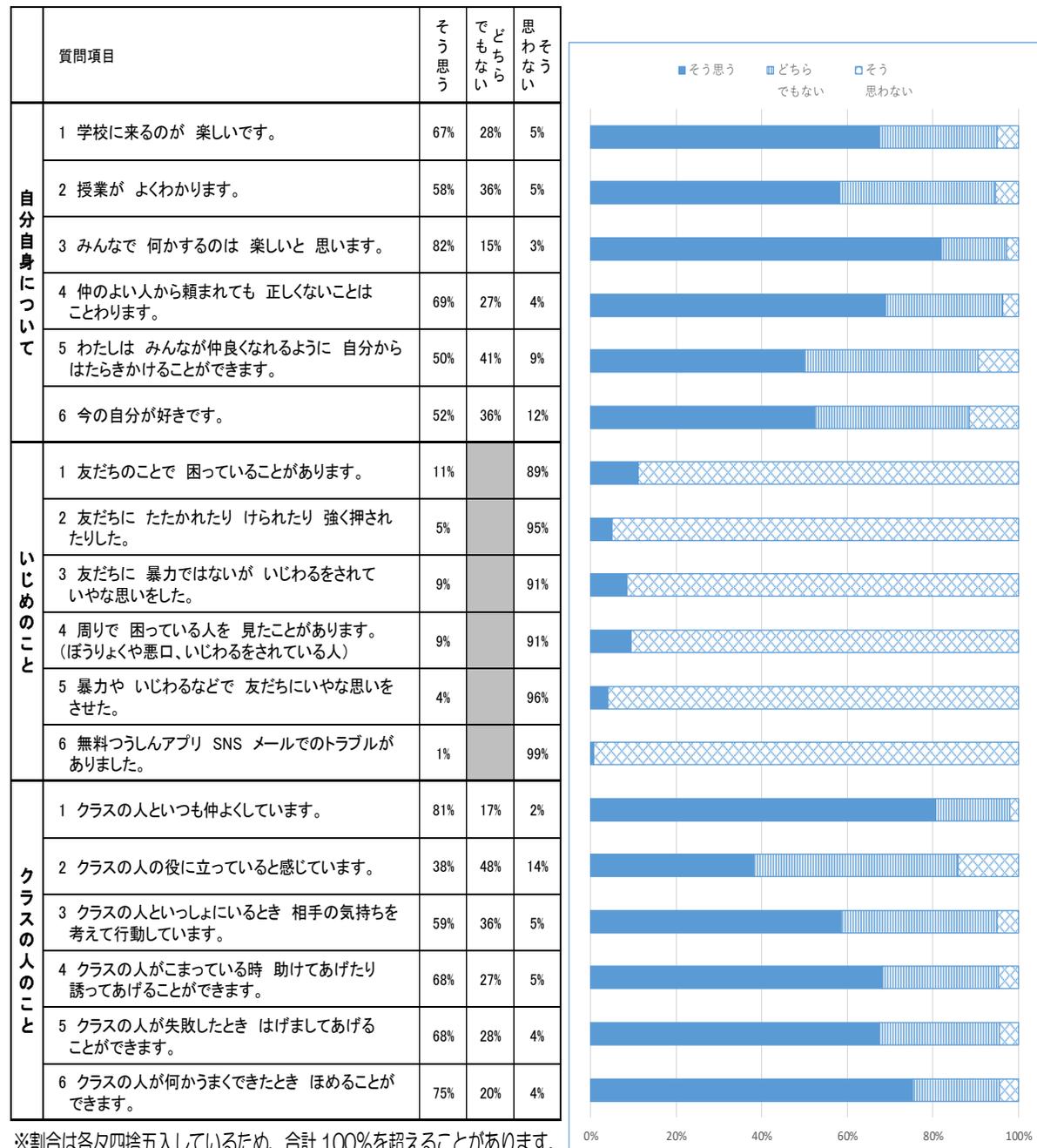
\*行事予定の丸数字は学年を表しています。  
\*今後の状況により、変更の可能性があります。

【お願い】徴収金再引落日④は12月16日(月)、引落日⑤は1月31日(金)です。残高のご確認ください。

# 心と体の元気調べ（2学期）を実施しました

「心と体の元気調べ」は、年に3回子どもたちの学校生活の様子を把握するためのアンケートで、選択する部分と自由に記述する部分があります。「いじめアンケート」を兼ねており、子どもたちが抱えている悩みなどを、このアンケートからすくい上げ、指導に生かしています。

この度、2学期の「心と体の元気調べ」を、1年も参加して全学年で実施し、結果の集計ができましたので、以下に、集計を「表」と「グラフ」で表し、その考察を右面にお示しします。



※割合は各々四捨五入しているため、合計100%を超えることがあります。

## ＜自分自身について＞

「3.みんなで何かするのは楽しいと思います」では、「そう思う」が82%と非常に高く、集合型教育（登校して行う教育）の必要性や、アフターコロナとなり計画的にじっくり実施できている学校行事（運動会、音楽会、宿泊行事、校外学習等）の大切さを実感しました。

「1.学校に来るのが楽しいです」や「2.授業がよくわかります」は、本来100%「そう思う」であってほしいところですが、「そう思わない」が5%ありました。理由は様々ですが、学校の努力や工夫で改善できるところもあると考え、この割合を減らしたいと思います。

自己肯定感や自尊感情を高め、自分に自信を持って様々なことに向かって欲しいと願い、学校行事を中心とした学校教育活動に取り組んでおりますが、「6.今の自分が好きです」では、「そう思う」が52%「そう思わない」が12%でした。引き続き「成功した経験」「成長を感じた経験」を重ねていきたいですが、各ご家庭でも同様に、様々な経験をさせてもらえたらと考えます。

## ＜いじめのこと＞

令和5年11月より吹田市全校でデイケン（デイリー健康観察）がスタートし、子どもたちが相談ボタンを押すことにより、担任等が声掛けをしています。元気調べでも、文章で伝えたい内容を書く自由記述欄には、いじめをはじめとして担任の先生に伝えたいことがありました。

選択する部分では、自分や友達がいやな思いをしていること、また、いやな思いをさせたことが一定数あり、内容を確認し、過去のことや既に解決していること曖昧なことなどありますが、必要に応じて関係した子どもから聞き取り、本人の保護者や相手方の保護者にもお伝えしております。

言いたいこと全てを、元気調べやデイケンで表現できない場合もあるため、保護者のみなさままで気づかれたことがありましたら、個人懇談等を活用し、担任にお知らせください。

吹田市教育センターでは「いじめのなやみ相談専用ダイヤル」(06-6337-5411)を設けています。  
対象:本人・保護者 日時:月～金曜日(年末年始・祝日は除く)及び第3日曜日の9時から17時

## ＜クラスの人のこと＞

「4.クラスの人がこまっている時、助けてあげたり誘って…」 「5.クラスの人が失敗したときはげまして…」 「6.クラスの人が何かうまくできたときほめる…」は「そう思う」が比較的高い値でした。例年通り、優しい南っ子の側面がうかがえます。ところが、「2.クラスの人の役に立っていると感じています」の「そう思う」も例年のように低い値であり、上記「4・5・6」の様な「友だちのための優しい行動」が友だちの役に立っていることを認識して、自分自身で、自己肯定感や自己有用感、自尊感情の高まりを感じることに繋がって欲しいものです。

**交通ルールは大人が手本** 骨折等様々な事由により、学校付近までお子様を送迎される保護者や、放課後デイサービスの方々をお願いします。通用門（東門）前には、主に本校児童が毎日利用する横断歩道があります。横断歩道とその端から前後5m以内、交差点とその端から5m以内等は駐停車禁止、車庫の3m以内等は駐車禁止です。2年連続のお願いですが、危険な事案が時々生じます。また、地域の方々から厳しいご意見をいただきます。本校児童の安全を守るためにも、学校付近や校区内では、特に交通ルールを順守願います。